

令和2年6月29日からの梅雨前線に伴う大雨による 被害及び消防機関等の対応状況（第2報）

（これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。）

令和2年7月2日（木）17時00分
消防庁 応急対策室

※下線部は前回からの変更箇所

1 気象の状況（気象庁情報）

- ・ 6月29日から7月2日にかけて前線が西日本から東日本を北上し、大気の状態が非常に不安定となった。
- ・ 西日本から東日本の広い範囲で雷を伴った非常に激しい雨が降り、局地的に記録的な大雨となった。
- ・ これまでの大雨で地盤の緩んでいる所や増水している河川があり、引き続き、土砂災害や低い土地の浸水、河川の水増水に警戒が必要。

2 被害の状況

(1) 人的被害

【和歌山県】 重 傷 1人（和歌山市）
軽 傷 3人（和歌山市、紀の川市2）

(2) 住家被害

【長野県】 床下浸水 2棟（飯田市）
【岐阜県】 床下浸水 3棟（中津川市）
【宮崎県】 半 壊 1棟（都城市）
【鹿児島県】 床上浸水 1棟（龍郷町）
床下浸水 10棟（宇検村2、龍郷町8）

(3) 非住家被害

【宮崎県】 その他 1棟（都城市）

3 都道府県における災害対策本部の設置状況

【岐阜県】 7月 1日 2時30分 設置
【愛知県】 6月30日 13時30分 設置 → 7月 1日 22時00分 廃止

4 避難指示（緊急）及び避難勧告の発令状況（7月2日16時30分現在）

避難勧告

【岐阜県】 1市 7世帯31人

5 地元消防機関の対応

地元消防機関（消防本部、消防団）により、早期避難の呼びかけ、警戒活動等を実施

6 消防庁の対応

6月29日 15時00分 関係省庁災害警戒会議に応急対策室長が出席
15時00分 応急対策室長を長とする消防庁災害対策室を設置（第1次応急体制）
→ 7月2日 17時00分 廃止
15時30分 都道府県、指定都市に対し「梅雨前線に伴う大雨についての警戒情報」
を発出

問い合わせ先
消防庁 応急対策室
高橋・濱田・小川・赤荻
TEL 03-5253-7527
FAX 03-5253-7537